

Creator 2024

原稿作成時の注意点・仕様書

「自社紹介ページ」、「Creator's index」は、どちらも完全データでの提出をお願い致します。
また、本紙内に記載されている注意事項や最終入稿締切については厳守いただけますよう、
宜しくお願い致します。

記載内容について不明な点等あれば、
本書の制作担当会社までお問い合わせください。

Creator2024制作担当会社

株式会社ツー・ファイブ

creator@sendenkaigi.co.jp

自社の雰囲気やクリエイターの紹介を通じ、この会社と仕事をしてみたい、
と思わせる誌面構成に、ぜひチャレンジしてみてください。

内容 ● 原稿作成時の注意点 (本紙)

- ページ作成、データ入稿に関する注意事項
- 企業紹介ページフォーマット紹介
- Creator's index フォーマット紹介
- 「Creator2024」データ入稿仕様書

※仕様書はご記入のうえ、入稿時にデータと一緒にお願いします。

発売までの流れ

10月27日(金) データ入稿メ切り日

11月中～下旬 初校・修正・再校(最終校正)期間

12月中旬 発売(予定)

入稿データをご提出頂き、その後調整を加えた修正版をご確認いただけます。
その際は、本書の制作担当会社(株式会社ツー・ファイブ)からご連絡いたします。
ご対応頂けますよう、宜しくお願い致します。

入稿方法

- 入稿データ(出力ファイルにアウトラインをかけないでください)
- 出力見本PDF(原寸)
- 入稿仕様書

以上を下記宛にメールでお送り下さい。

締切日厳守にてお願いいたします。

※原稿執筆やレイアウトが難しい場合、オプションメニュー(有料)がございます。
ご相談ください。

最終入稿締切

10月27日(金)

入稿データ送付先

E-mail: **creator@sendenkaigi.co.jp**

お問い合わせはメールにてお願い致します。

データの制作は、フォーマットに沿ってお願い致します。

お送り頂いたデータを編集部が確認し、

フォーマットに沿っていない場合や、本全体のバランスが崩れる場合は、
編集部でレイアウトの修正・調整を行いますので、あらかじめご了承ください。

ページ作成、データ入稿に関する注意事項

原稿作成時は、下記フォーム内にある必要項目を入れてください。

また、データ作成時は指定の出力ファイル名に則ってリネームをお願いします。

各所にある指示をよくご確認頂き、フォーマットに則って原稿・データの作成をお願い致します。

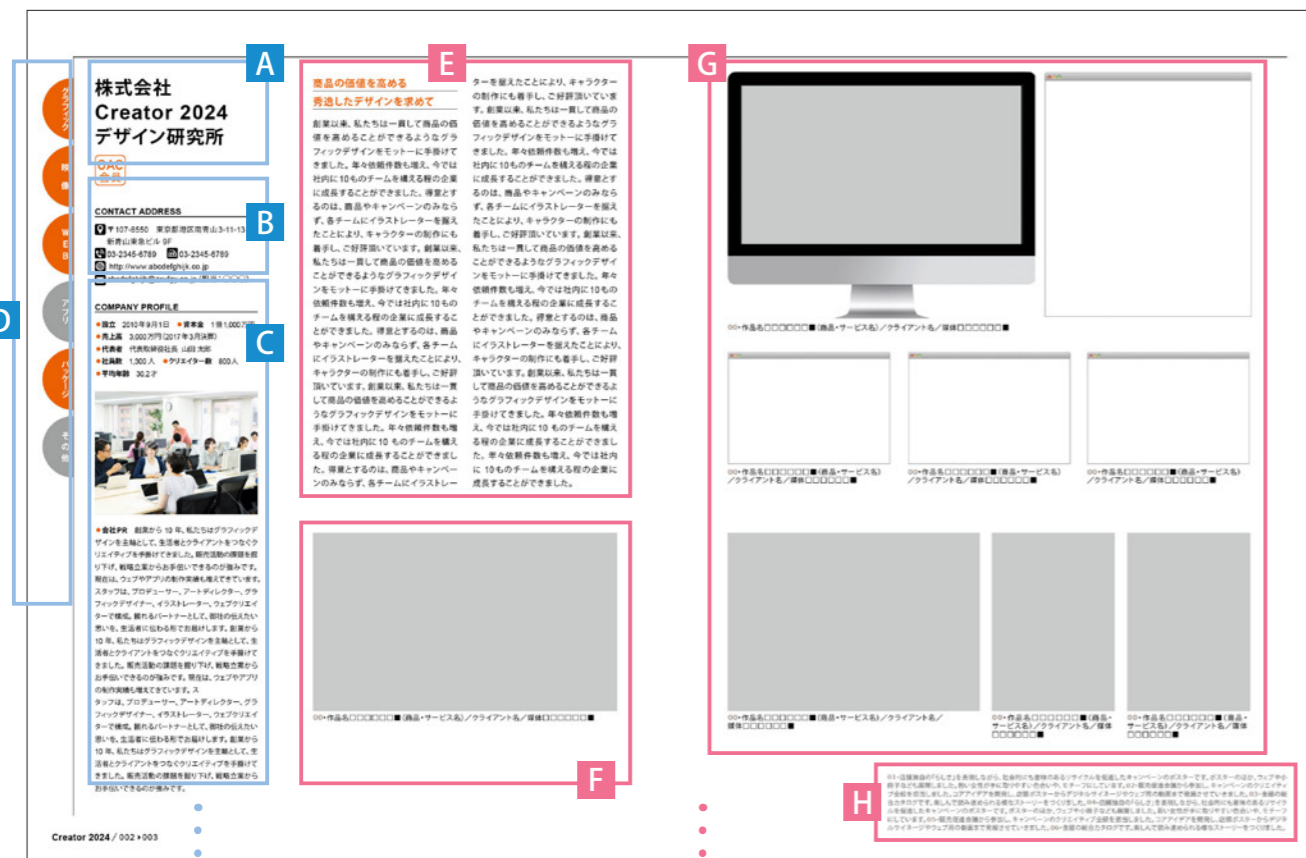
原稿作成

本誌の発行は2023年12月中旬を予定しております。

フォーマットに則って指定のカラー、指定の書体を使用して作成してください。

OAC会員 **M75 Y100**

非会員 **C80 M70**



企業データスペース

※赤字部分は必須項目です

A ○社名(株式会社等も含む正式名) ○OAC 会員マーク ※会員の場合のみ

B 項目名: CONTACT ADDRESS

○郵便番号、住所(都道府県から入力) ○TEL ○FAX ○URL ○メールアドレス ○受付担当者

※住所、TEL、FAX、メールアドレスは各社代表の1本に絞ってください。

C 項目名: COMPANY PROFILE

○設立 ○資本金 ○売上高(決算年月) ○代表者 ○社員数 ○クリエイター数 ○平均年齢

○会社の雰囲気がわかる写真 (例) オフィスの外観、内観、スタッフの顔写真等

○会社PR (例) 会社の強み、沿革、受賞歴、取引先、クリエイターの職種、関連会社等

D 項目名: FIELD

○業務領域

グラフィック 映像 WEB アプリ パッケージ その他

該当業務の項目は、会員もしくは非会員のカラーにしてください。

また、該当しない項目はスミ50%にしてください。

作品スペース

※赤字部分は必須項目です

E 企業紹介のテキスト(任意)

会社のビジョンやスタッフ紹介を入れてください。また、本文中にスタッフの顔写真等を入れていただいても構いません。

なお、記載せずに作品画像スペースとしてお使いいただくことも可能です。

F 作品画像 or 会社の雰囲気がわかる写真(任意)

※会社の雰囲気がわかる写真を入れる場合は、写真の内容を説明するキャプションをつけてください。

G 作品画像

作品を配置してください。

画像下のキャプションスペースには、【作品名(商品・サービス名) / クライアント名 / 媒体】のみを記載してください。

作品とキャプション以外のもの(見出しやケイ線など)は入れないでください。

※企業紹介テキストを入れたい場合はご相談下さい。

H 作品へのコメント

作品に対するコメントまたは、貴社のクリエイティブ(取り上げた作品に対する)に関する考え方をご記入ください。

(例)

オリエン後、最適なスタッフィングを行い、プレストでまずは楽しみながら案出しを行います。その後、スタッフで方向性を確認し、制作に移ります。得意先がオリエンで示したものに、それ以上の付加価値を付けて提案できるよう常に世の中の動向にも目を向けつつ、遊びゴコロを忘れないよう努めています。

企業データスペース

A ~ **D** のデータは指定スペース内に収めてください

作品スペース

E ~ **H** のデータは指定スペース内に収めてください

ページ作成、データ入稿に関する注意事項

データ作成

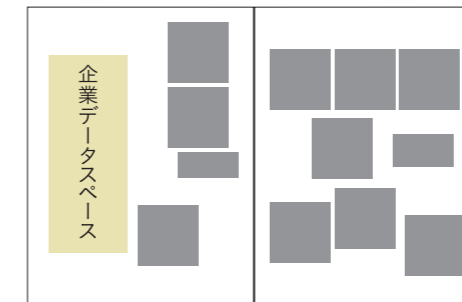
十分な校正とデータチェックのうえ、入稿をお願いいたします。
 入稿データ破損等の事故があった場合、再入稿していただくことがあります。
 必ずオリジナルデータのバックアップの保管をお願い致します。
 最終段階で編集部の校正が入ります。その際、修正が必要な場合がありますので、
 出力ファイルには、アウトラインをかけないようお願いします。

< データ作成時注意事項 >

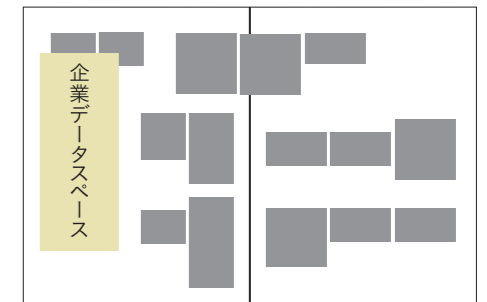
出力ファイル名	InDesign使用 C2024_(貴社名=半角16字・全角8字まで)_(作成月日).indd Illustrator使用 C2024_(貴社名=半角16字・全角8字まで)_(作成月日).ai 例:「C2024_シャメイ_0925.indd」→社名:シャメイ/作成日:9/25 ※出力ファイルにアウトラインをかけないでください
使用アプリケーション <small>日本語版をご使用ください。</small>	InDesign (CC 2020~CC 2023) Illustrator (CC 2020~CC 2023) <u>上記より古いバージョンをご使用の場合はご相談ください。</u> ○配布フォーマットデータはInDesign CC2023とidml変換ファイル、Illustrator CC(レガシー) InDesignでの入稿はinddファイルとidmlに変換後のファイル、2種類をお送りください。 ※入稿は必要なデータのみでお願いします。 ※オーバープリント設定は使用不可。
画像	○Photoshop CC ※データ容量軽減のため、画像配置時の拡大率が350dpiで100%になるように リサイズのうえ、入稿をお願いします。 画像はCMYKもしくはグレースケールに変換してください。 Photoshopデータ画像はすべて統合し、埋め込まずに必ずリンクで作成してください。 画像のリンク切れ、添付忘れにご注意ください。 画像はすべて実データとなりますので、画像の色・濃度・明暗等すべてご調整のうえ、 入稿してください。 「エンコーディング」を「JPEG 最高画質(低圧縮率)」で保存することを推奨します。
フォント	配布フォーマット作成時に使用しているフォントは下記のとおりです。 ○OpenType フォント、TrueType フォント
出力版	CMYK(プロセス4色) ※特色、RGBは使用不可

禁止事項

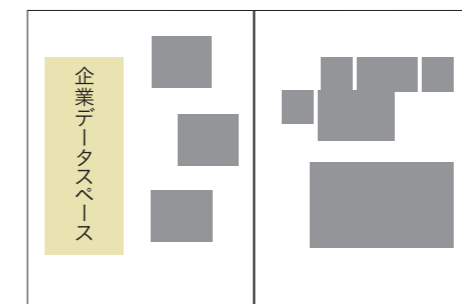
指定のフォントや規定値、企業データベース等の変更は原則禁止とし、
 以下のルールを踏まえて誌面制作してください。



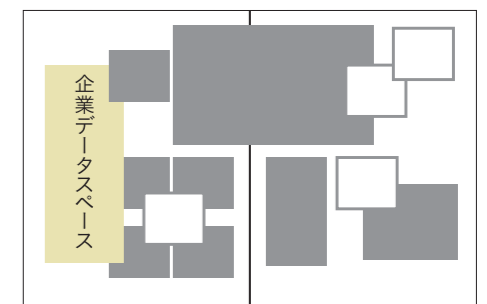
NG グリッド、アキのルールを無視する



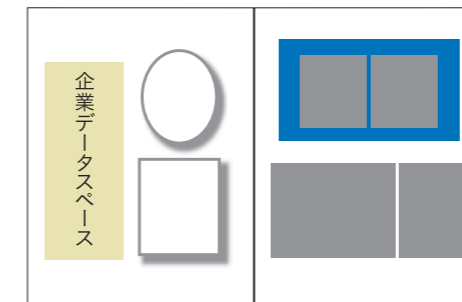
NG ページ内の各行の天地が合っていない



NG 各列の版面の左右が足りていない

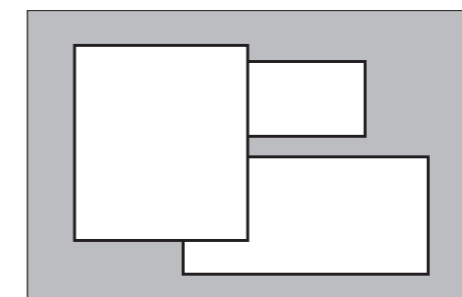


NG 画像同士を重ねたり、ノドやキャプション、企業データベースにかける



NG 画像にカゲや地に色をつける
 版面の外にはみ出す

写真注意事項

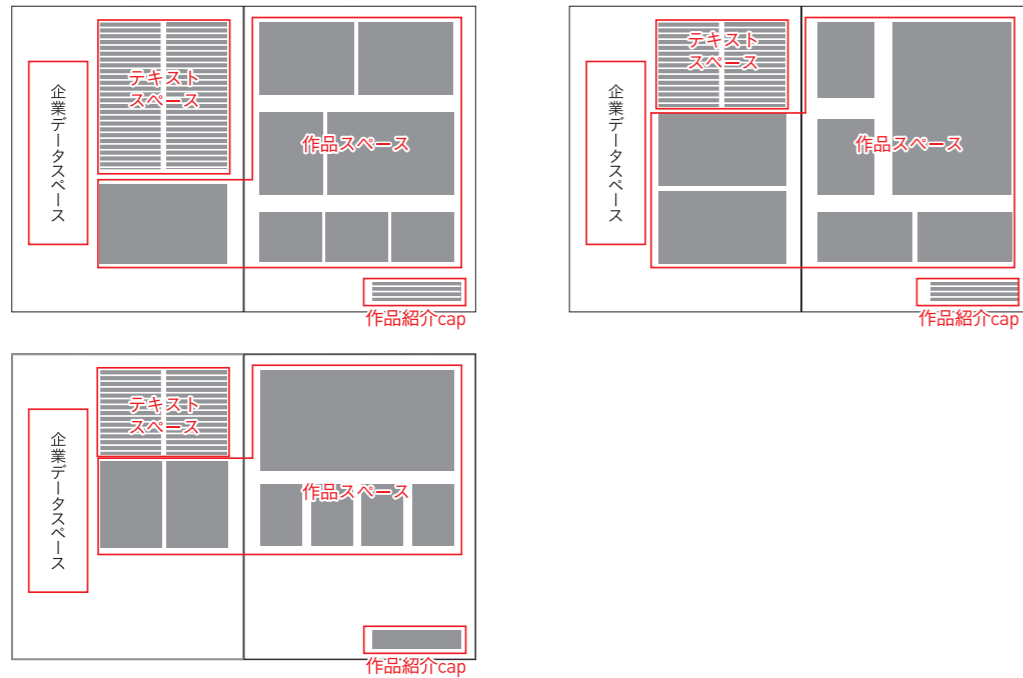


NG 複数の作品を重ねて撮影するのはなるべく
 ご遠慮ください。
 但し、立体物はその限りではありません。

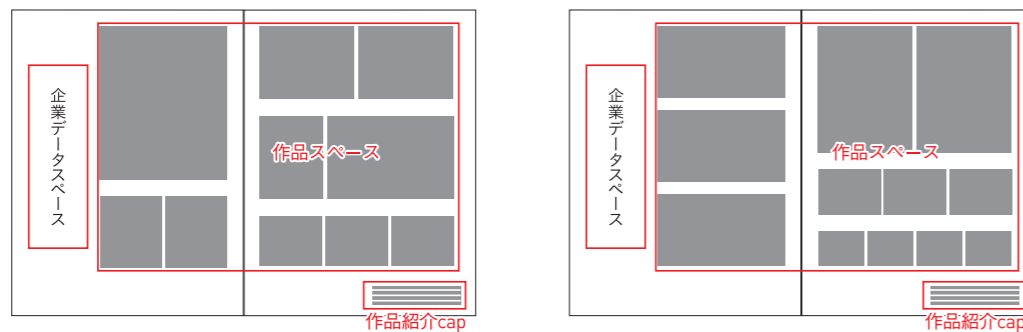
ページ作成、データ入稿に関する注意事項

各フォーマットの使用一例

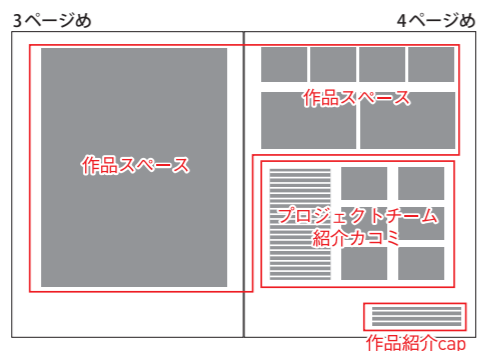
フォーマットA 左ページに企業紹介のテキストが入るパターン



フォーマットB 企業紹介のテキストが入らないパターン



4ページ以上制作の(例)



4ページ以上制作の場合

4ページ以上制作いただいたお客様に限り、最終ページの作品スペースを使ってプロジェクトチームなどに特化した紹介カコミを入れていただけます。

映像作品の見せ方について

映像作品の場合は、
画角の天地に高さ5mmのベタ（C50、M50、Y50、K100）を付ける。



WEB とアプリについて

- WEBデザインの場合は、下記のようなモニターにはめ込む(要トリミング)。
 - 大きく扱う場合はデスクトップタイプ、中・小はノート及びブラウザタイプを使用。
 - 同コンテンツ内の別ページを紹介したい場合は、デスクトップタイプの付近にブラウザタイプを配置する。また、トリミングせず縦に長いものを見せたい場合はブラウザタイプを縦長で使用する。左右にアキが出るようであれば白にする。
- スマホやアプリの場合は、スマホタイプにそれぞれ紹介したい画像をはめ込む。

デスクトップ



ノート



ブラウザ



スマホ



